

タブレット端末を活用した教育実践データベース ～合理的配慮の提供を目指して～

[タブレット端末を活用した
教育実践を探す](#)

[使用上の留意点](#)

[物品の貸出しについて](#)

[カテゴリー一覧・実践事例](#)

[まとめ](#)

[奥付](#)

京都府総合教育センター



使用上の留意点

- 1 本データベースは、京都府総合教育センター平成28年度特別支援教育部研究プロジェクトにより、京都府立特別支援学校のタブレット端末を活用した「実践事例」を収集して作成したものです。京都府内のICT機器を活用した合理的配慮の提供を推進することを目的としています。
- 2 本データベースのカテゴリ分けは、収集した「実践事例」をもとに設定をしています。そのため、全ての考え方を反映しているものではありません。また、掲載している情報は一例であり、カテゴリやデータが不十分な場合もあります。
- 3 本データベースでは「実践事例」の中で使用した支援機器、アプリ、サイトなどを紹介しています。それらはデータベース閲覧者の指導事例の理解を助けることを目的としています。特定の企業や支援機器、アプリ、サイト等の利用を推奨するものではありません。
- 4 個人情報保護等の観点から、収集した「実践事例」を一部変更して掲載している場合があります。
- 5 アプリについては、実践校が使用しているタブレット端末にプリインストールされていたアプリを（標準）、無料でインストールしたアプリを（無料）、有料でインストールしたアプリを（有料）と表記しています。ただし（無料）と表記されているアプリも別途アプリ内課金や契約が必要な場合があります。
- 6 掲載情報は、あくまで参考情報の一つです。利用の際は対象となる子どもの教育的ニーズ等を踏まえて、個別に判断するようにしてください。
- 7 本データベースの中にはデータベース閲覧者が関連する情報を収集しやすいように、外部へのリンクを作成しています。外部リンク先の情報については、リンク先の利用条件に従ってください。
- 8 本データベースに使用している画像・リンクについては、全て著作権者またはサイト管理者の許可を得て掲載しています。また、写真については、各学校の許可を得て掲載しています。
- 9 掲載情報については、今後得られた情報を元に、追加修正を行うことがあります。
- 10 本データベースは、具体的な事例紹介があるものについては過去形、それ以外は現在形の文体で基本的に表記しています。
- 11 本データベースは個人閲覧していただくために公表しています。本データベースの無断転載は禁止します。

物品の貸出しについて

京都府総合教育センターでは、京都府立学校及び京都府内（京都市を除く。）の公立幼稚園や小中学校を対象に、特別支援教育に関わる支援機器具の貸出しを行っています。

本データベースに掲載している支援機器の一部も貸出しを行っていますので、貸出しを希望される方は、ホームページでご確認ください。

カテゴリー一覧 (児童生徒のニーズ)

[補助教材として活用する](#)

学習

[書きたい!](#)

[読みたい!](#)

[見たい!](#)

[文章を作りたい!](#)

[自分のことを知りたい!](#)

コミュニケーション

[伝えたい!](#)

[理解したい!](#)

生活

[外出したい!](#)

[役割を果たしたい!](#)

[自分でしたい!](#)

余暇

[友だちと遊びたい!](#)

[歌いたい、演奏したい!](#)

[音楽\(音\)を楽しみたい!](#)

[絵を描きたい!](#)



文字を書き込んで発表する

- 場面緘黙の児童生徒が使用
- 入力した文字をタブレット端末に音声読み上げさせ、発表する。

使用アプリ

[しゃべって - 手書き文章をあなたにかわってしゃべります](#) (有料)

自分の気持ちを伝える①

[【事例：伝-1】](#)

- 言語表出が難しい児童が使用
- 「〇〇したい」等の気持ちを、アイコンをタップして音声化し、伝えた。

使用アプリ・機能
[絵カード/C](#) (有料)
[PECSIV+](#) (有料)
[アクセスガイド](#)



伝えたい！ に伝える実践 (1/4)

「はい」「いいえ」を伝える

[【事例：伝-3】](#)

- 言語表出が難しい生徒が使用
- 「はい」「いいえ」等の意思表示をアイコンをタップして音声化し、伝えた。

使用アプリ・道具
[DropTalk](#) (有料)
タブレットスタンド



自分の気持ちを伝える②

[【事例：伝-2】](#)

- 肢体不自由により言語表出が難しい生徒が使用
- 撮影した写真を相手に見せて、自分の行きたい場所等を伝えた。

使用アプリ

[トーキングエイド for iPadシンボル入力版 STD](#) (無料)



自分の気持ちを伝える③

- 言語表出が難しい児童生徒が使用
- 「おなかがすいた」等の気持ちを、アイコンをタップして音声化し、伝える。

使用アプリ
[ねえ、きいて。](#) (有料)



文字を打ち込んで伝える①

[【事例：伝-4】](#)

- 発語のない生徒が使用
- 文字を入力して、相手に自分の気持ちを伝えた。

使用アプリ・機能
メモ（標準）
[画面の読み上げ機能](#)

伝えたい！ に応える実践 (2/4)

製品のカatalogを見せて販売する

[【事例：伝-6】](#)

- 人と話すことが苦手な生徒が使用
- 販売会の際に、自分たちが作った製品のカatalogを見せて、接客をした。

使用アプリ
[AdobeAcrobatReader](#)（無料）

文字を打ち込んで伝える②

- 肢体不自由により言語表出が難しい児童生徒が使用
- 文字を打ち込んで友だちや指導者と会話をする。



使用アプリ
[トーキングエイドfor iPad テキスト入力版 STD](#)（無料）

一日のまとめを発表する

[【事例：伝-5】](#)

- 肢体不自由により言語表出が難しい生徒が使用
- 文字を打込み、画面の読み上げ機能を使ってみんなの前で発表した。

使用アプリ・道具
[かなトーク](#)（無料）
自作のタッチペン



写真を見せて伝える

- 発語のない児童生徒が使用
- 自分の撮影した写真を見せて、「〇〇に行きたい」等の自分の気持ちを相手に伝える。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

自分の好きなことを発表する

[【事例：伝-7】](#)

- 人と話すことが苦手な生徒が使用
- 自分で作成したスライドを使って、自分の好きなことや、自作の漫画等を学級で発表した。

使用アプリ
[Keynote](#) (標準・有料)

伝えたい！ に応える実践 (3/4)

写真を使って紹介する

[【事例：伝-11】](#)

- 知的障害のある生徒が使用
- 「学校の好きな所」を自分で撮った写真を使って新入生に紹介した。

使用アプリ
カメラ (標準)
写真 (標準)

職場実習の報告をする

[【事例：伝-8】](#)

- 知的障害のある生徒が使用
- 職場実習の報告プレゼンテーションを、生徒自身が作成し、発表した。

使用アプリ
[Keynote](#) (標準・有料)

ビデオメッセージで交流

[【事例：伝-9】](#)

- 訪問生が使用
- 通学生と、ビデオメッセージで交流した。

使用アプリ
カメラ (標準)
写真 (標準)

写真を提示して発表する

[【事例：伝-10】](#)

- 知的障害のある生徒が使用
- 校外学習の様子を写真を提示しながら発表した。

使用アプリ
カメラ (標準)
写真 (標準)

筆談でやりとり

[【事例：伝-12】](#)

- 聴覚障害のある児童生徒が使用
- 手話のできない友だちと筆談をした。

使用アプリ
[筆談パッド](#) (無料)



伝えたい！ に応える実践 (4/4)

自分の気持ちを伝える

- 自分の気持ちをうまく伝えられない児童生徒が使用
- アプリを使用して、自分の今の気持ちを伝える。



使用アプリ
[こころく ~心の録音~ 無料版](#) (無料)

相手の気持ちを知る

- 表情から相手の気持ちを読み取ることが難しい児童生徒が使用
- 相手が示した「気持ち」の画像を見て、相手の気持ちを理解する。



使用アプリ

[ココロく ~心の録音~ 無料版](#) (無料)

理解したい！ に応える実践

筆談でやりとり

[【事例：理-1】](#)

- 聴覚障害のある児童生徒が使用
- 手話のできない友だちと筆談をした。

使用アプリ

[筆談パッド](#) (無料)



ゲームのルールを理解する

- 知的障害のある児童生徒が使用
- ゲームのルールを説明する動画を見て、参加者全員でルールを確認する。

使用アプリ

[iMovie](#) (標準・有料)

学校の様子を知る

[【事例：理-2】](#)

- 訪問教育を受けている児童が使用
- 録画した動画を見て学校の様子を知った。

使用アプリ

カメラ (標準)

写真 (標準)

天気に合わせて持ち物を決める

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 外出前に今日の天気を確認し、折り畳み傘を持って行くかどうかを決める。

使用アプリ
[おてがる天気](#) (無料)



外出したい！ に応える実践 (1/2)

道のりを事前に確認する

- 地図を読むことが難しい児童生徒が使用
- 目的地までの道のりの画像を、ストリートビューで事前に確認する。

使用アプリ
[ストリートビューの自動再生で経路を確認：StreetWatcher](#) (無料)



乗りたい電車に乗る

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 事前に電車の時刻を調べて電車に乗る。

使用アプリ
[乗換案内](#) (無料)

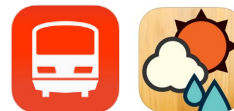


映画を見に行く

[【事例：外-1】](#)

- 知的障害や肢体不自由のある生徒が使用
- 映画の上映時刻や電車の時刻を調べて、外出計画を立てた。

使用アプリ
Safari (標準) [乗換案内](#) (無料)
[おてがる天気](#) (無料)



初めての場所に行く

- よく道に迷う児童生徒が使用
- 目的地を事前に地図アプリに登録し、ナビ機能を使用して、目的地へ移動する。

使用アプリ
[Google マップ](#) (無料)

お店を調べる

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 買いたいものをどこで買うことができるか、Webを使って調べ、買い物に出かける。

使用アプリ
Safari（標準）

外出したい！ に応える実践 (2/2)

運賃を確認する

- 視覚障害のある児童生徒が使用
- バスの運賃表を撮影し、手元で拡大して、運賃を確かめる。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

時刻表を確認する

[【事例：外-2】](#)

- 知的障害のある児童が使用
- 駅の時刻表を撮影して、手元で確認した。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

修学旅行先を知る

[【事例：外-3】](#)

- 見通しがもてないと不安になる生徒が使用
- 修学旅行先について事前にWebで調べ、見通しをもった。

使用アプリ
Safari（標準）

今日の給食の献立を発表する

[【事例：役-1】](#)

- 肢体不自由のある生徒が使用
- 給食室の献立をタブレット端末で撮影して、朝の会で発表した。

使用アプリ・機器
カメラ（標準）
写真（標準）
タブレットスタンド

レジ係を担当する

[【事例：役-2】](#)

- 肢体不自由により、言語表出が難しい生徒が使用
- QRコードを読み取るアプリを使用してレジ係を担当した。

使用アプリ
[レジごっこ](#)（無料）



役割を果たしたい！ に応える実践 (1 / 2)

朝の会の号令をかける

[【事例：役-3】](#)

- 訪問教育を受けている生徒が使用
- Web会議システムで学校の朝の会に参加し、号令をかける等、役割を果たした。

使用アプリ
[LiveOn](#)（無料）



※京都みらい
ネット接続機
関は無料

インタビューを行う②

[【事例：役-5】](#)

- 知的障害のある生徒が使用
- 地域の商店街のインタビューを録画した。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

インタビューを行う①

[【事例：役-4】](#)

- 肢体不自由のある生徒が使用
- カメラのスイッチを押して、インタビューの動画を撮影した。

使用アプリ・機器
カメラ（標準）
bluetoothリモコン

カメラ撮影をする

- 肢体不自由のある児童生徒が使用
- 声に反応してシャッターを押せるアプリを使用し、記念撮影を行う。

使用アプリ・機器

[声シャッター](#)（有料）
タブレットスタンド



役割を果たしたい！
に応える実践
(2/2)

話し合いで役割を担当する

[【事例：役-6】](#)

- 人と話すことが苦手な生徒が使用
- 宿泊体験学習の際どんな料理を作りたいかの話し合いで、タブレット端末操作担当として話し合いに参加した。

使用アプリ
[クックパッド](#)（無料）



自分でしたい！ に応える実践 (1/3)

靴紐を結ぶ

【事例：自-1】

- 知的障害のある児童が使用
- 動画を見ながら、自分の靴紐を結ぶ練習をした。



使用アプリ

[ビデオで視覚支援「まねるんです。」](#)

(無料)

アイロンがけをする

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 手本の動画を見ながら、自分の衣類にアイロンをかける。

使用アプリ

カメラ (標準)

写真 (標準)

歯磨きをする①

【事例：自-2】

- 一人では丁寧に歯を磨けない児童が使用
- 動画で撮影した歯磨きの手本を見ながら、毎日の歯磨きを行った。

使用アプリ

カメラ (標準)

写真 (標準)

歯磨きをする②

- 自分だけでは丁寧に歯を磨けない児童生徒が使用
- 歯磨き用のアプリの映像を見ながら、毎日の歯磨きを行う。

使用アプリ

[5分歯みがき](#) (有料)

朝の準備を一人でする

- 知的障害のある児童生徒が使用
- アプリで手順を確認しながら、鞆の片付けや連絡ノートの提出などの朝の準備を行う。

使用アプリ

[はなまる](#) (有料)



一人で料理を作る

- 知的障害のある児童生徒が使用
- お味噌汁の作り方の手順を示したスライドを見ながら、一人で作る。

使用アプリ

[Keynote](#) (標準・有料)

自分でしたい！ に応える実践 (2/3)

所持金額以内で買い物をする

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 自分のお小遣いで買えるかどうか、計算しながら修学旅行のお土産を買う。



使用アプリ

[メモれる電卓 FusionCalc2](#) (無料)

料理の作り方を調べて作る

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 自分の作りたい料理の材料や作り方をWebで調べ、自分で買い物や料理をする。

使用アプリ

Safari (標準)

作る料理を決める

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 予算や作る手間を考慮しながら、作りたい料理を決める。

使用アプリ

[クックパッド](#) (無料)



和式便器を使う

[【事例：自-3】](#)

- 知的障害のある児童が使用
- NHKが配信している和式便器の使い方動画を見て、和式便器を使う練習を行った。

使用アプリ・サイト

Safari (標準)

[NHK for School](#)

作業の方法を確認する

[【事例：自-4】](#)

- 知的障害のある生徒が使用
- 染物等の作業の見本の動画を確認しながら作業を行った。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

自分でしたい！
に応える実践
（3/3）

時間内に作業を終える

- 知的障害のある児童生徒が使用
- タブレット端末で残り時間を表示し、時間内に作業を終えることを意識しながら、木工の作業を行う。

使用アプリ
時計（標準）
[Time Timer](#)（有料）

筆順を調べる

[【事例：書-1】](#)

- 視覚障害のある児童が使用
- 漢字の学習の際に、筆順や文字の細部を確認した。

使用アプリ
[常用漢字筆順辞典](#)（無料）



書きたい！ に応える実践 (1 / 2)

グラフを作る

[【事例：書-3】](#)

- 筋ジストロフィーにより、文字や図を書くことに困難がある児童生徒が使用
- タブレット端末にデータを入力し、グラフを作成した。

使用アプリ
[Keynote](#)（標準・有料）

ノートをとる①

[【事例：書-2】](#)

- 筋ジストロフィーの生徒が使用
- 大型モニタに提示したスライドをノートに書き写す際に、手元のタブレット端末にも同じスライドを提示し、楽に速く書き写せるようにした。

使用アプリ
[Keynote](#)（標準・有料）

ノートをとる②

- 書きの困難がある児童生徒が使用
- ワイヤレスキーボードを使用して、ノートをとる。

使用アプリ・機器
[Pages](#)（標準・有料）
ワイヤレスキーボード

板書を書写す

- 板書を書き写すことに時間がかかる児童生徒が使用
- 板書を撮影し、撮影した画面を見ながらノートをとる。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

漢字の細部を確認する

- 視覚障害のある児童生徒が使用
- 画数の多い漢字を書く際に、アプリを使って漢字の細部を確認する。

使用アプリ
[拡大くん](#)（無料）



書きたい！
に応える実践
(2 / 2)

電子教科書を読む①

- 視覚障害のある児童生徒が使用
- 電子教科書の文字の大きさや色、フォントの種類を読みやすいように調整し、使用する。

使用アプリ・サイト
[UDブラウザ](#) (無料)
[AccessReading](#)



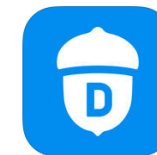
読みたい！ に応える実践 (1/3)

英単語を調べる

[【事例：読-1】](#)

- 視覚障害のある生徒が使用
- 英単語を辞書のアプリで検索した。
- 検索した内容は音声化し、聞いて理解した。

使用アプリ・機能
[DONGRI](#) (無料)
[VoiceOver](#)



電子教科書を読む②

- 読みの困難がある児童生徒が使用
- 音声読み上げ機能で教科書の内容を音声化し、内容を理解する。

使用アプリ・機能・サイト
[Pages](#) (標準・有料)
[画面の読み上げ](#)
[AccessReading](#)

電子教科書を読む③

- 読みの困難がある児童生徒が使用
- マルチメディアデイジー教科書の内容を音声で聞いて理解する。

使用アプリ・サイト
[いーリーダー](#) (有料)
[マルチメディアデイジー教科書](#)



電子書籍を読む

- 肢体不自由のある児童生徒が使用
- まぶたを動かすと次のページに進むアプリを使用して、一人で電子書籍を読む。

使用アプリ
[MagicWinkReader](#) (無料)

漢字を調べる

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 漢字の読み方等を、タブレット端末に手書きで漢字を書いて調べる。
- 読み方や部首がわからなくても、漢字を調べることができる。

使用アプリ
[手書き 漢字辞書](#) (無料)

言葉のイメージをもつ

- 文章を読むのに時間がかかる児童生徒が使用
- 学習中にわからない言葉があった時に、検索して調べる。
- 画像で見ることによって、言葉のイメージをもつ。

使用アプリ
Safari (標準)

読みたい！ に応える実践 (2/3)

言葉の意味を調べる

- 文章を読むのに時間がかかる児童生徒が使用
- 学習中にわからない言葉があった時に、Web上の図鑑を使って調べる。

使用アプリ・サイト
Safari (標準)
[Yahoo!きっず図鑑](#)

拡大して読む②

- 視覚障害のある児童生徒が使用
- 黒板の文字を撮影し、画面を拡大して読む。
- 通常のカメラアプリよりも拡大して見ることができる。

使用アプリ
[BIG SHOW](#) (無料)



拡大して読む①

- 視覚障害のある児童生徒が使用
- 読みたい印刷物や黒板を撮影し、拡大して読む。

使用アプリ
カメラ (標準)
写真 (標準)

読み聞かせを聞く

[【事例：読-2】](#)

- 知的障害のある児童が使用
- アプリで作成された絵本の読み聞かせを楽しんだ。

使用アプリ

[Keynote](#) (標準・有料)

絵本を読む①

- 文字を読むことが難しい児童生徒が使用
- 音声で読みあげられる絵本アプリを使用して、絵本を読む。

使用アプリ

[世界のおはなし動く絵本\(3才からの読み聞かせ\)](#) (無料)

[おやすみ絵本](#) (無料)



読みたい！ に応える実践 (3/3)

絵本を読む②

- 絵本に興味をもちにくい児童生徒が使用
- リズムに合わせて読み上げられる絵本アプリで絵本に親しめる。

使用アプリ

[ゴ・ゴ・ゴリラ](#) (無料)



印刷物の文字を読む②

[【事例：読-3】](#)

- 多くの文字を一度に読むことが苦手な児童が使用
- 撮影し拡大することで一度に読む文字の量が減り、集中して読めた。

使用アプリ

カメラ (標準)

写真 (標準)

印刷物の文字を読む

- 読みの困難がある児童生徒が使用
- 印刷物の文字をテキストデータにし、音声読み上げ機能を使って内容を理解する。

使用アプリ・機能

[タッチ&リード](#) (有料)

[Office Lens](#) (無料)

[画面の読み上げ](#)



教科書の挿絵を見る

[【事例：見-1】](#)

- 点字教科書を使用している児童が使用
- 電子教科書を使って、挿絵を見た。

使用アプリ・サイト
[iBooks](#)（無料）
[AccessReading](#)

見たい！ に応える実践

色を確認する

- 全盲の児童生徒が使用
- 着る服を選ぶ時等に、アプリを使って色を確認する。

使用アプリ
[Aipoly Vision: Sight for Blind & Visually Impaired](#)（無料）

撮影して見る

[【事例：見-2】](#)

- 視覚障害のある児童が使用
- 見たいものを撮影して、手元で拡大して見た。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

見やすくして調べ学習をする

- 視覚障害のある児童生徒が使用
- Webを使用して調べ学習をする際、画面を白黒反転する等、自分が見やすい設定にして使用する。

使用アプリ・機能
Safari（標準）
[視覚のアクセシビリティ](#)

白黒反転して見る

- まぶしさを感じる児童生徒が使用
- 画面を白黒反転して、定規のメモリ等の細かいものを見る。

使用アプリ
[明るく大きく](#)（無料）



俳句を作る

- 季節を感じられる写真を児童生徒が撮影し、その写真をもとに俳句を作成する。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

文章を作りたい！
に応える実践

作文を書く

- 文章を考えることが苦手な児童生徒が使用
- マインドマップを作成し、作文の構成を考える。
- 思考のつながりが視覚的にわかるので、文章を考えやすい。

使用アプリ
[SimpleMind+](#)（無料）

自分の動きを確認する

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 体育の際、自分の動作を録画し、手本の動画と比較し、改善点を検討する。

使用アプリ
[見比べレッスン](#) (有料)



自分のことを 知りたい！ に応える実践 (1 / 2)

自分の歩いた道のりを確認する

[【事例：知-2】](#)

- 肢体不自由のある生徒が使用
- 歩行練習で、前方の風景を撮影し、後で自分で確認することで練習意欲につながった。

使用アプリ
カメラ (標準)
写真 (標準)

過去と現在の制作物を比較する

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 作業学習で作成した製品を、学習初期の物と比較し、自分の作業の上達を確認する。

使用アプリ
[TwinViewer](#) (無料)



自分の気持ちを視覚化する

- 心身の状態が不安定になりやすい児童生徒が使用
- 自分の気持ちの状態を視覚化することで、自己調整につながる。

使用アプリ
[こころく ~心の録音~ 無料版](#)
(無料)



作業時間を測る

[【事例：知-1】](#)

- 知的障害のある生徒が使用
- 自分の作業にかかる時間を計測した。
- 計測した時間はグラフ化し、自分の作業時間の変化がわかるようにすることで作業意欲につながった。

使用アプリ
時計 (標準) [Numbers](#) (標準・有料)

自分の手話を確認する

[【事例：知-3】](#)

- 聴覚障害のある児童生徒が使用
- 自分の手話の発表を撮影し、自分で確かめた。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

自分のことを 知りたい！ に応える実践 (2 / 2)

自分の声を確認する①

[【事例：知-4】](#)

- 聴覚障害のある児童が使用
- 音の大きさを計測するアプリを使用して、自分の適切な声の大きさを考えた。

使用アプリ
[Decibel 10: dB Sound Meter \(SP L\), Noise Level, FFT](#)（無料）

自分の声を確認する②

- 聴覚障害のある児童生徒が使用
- 自分の言葉を動画で撮影し、自分で確かめた。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

自分の声を確認する③

- 聴覚障害のある児童生徒が使用
- 自分の言葉の明瞭さを高めるために、音声入力機能を使って自分で発音を確認し、練習する。

使用機能
[音声入力](#)

金魚すくい遊ぶ

- 肢体不自由のある児童生徒が使用
- 友だち数人と金魚すくいのゲームをする。

使用アプリ・機器

[ぽんぽんわーると 金魚すくいゲーム](#)

(無料)

i+padタッチャー



友だちと遊びたい！ に応える実践 (1/2)

エアホッケーの対戦をする

- 知的障害の児童生徒が使用
- エアホッケーのゲームで友だちと対戦をする。
- 点が入ると効果音が流れ、自動で点数がつけられるので、ルールがわかりやすい。

使用アプリ

[Glow Hockey 2](#) (有料)

インバーダーゲームで勝負する

- 肢体不自由のある児童生徒が使用
- 他の生徒とゲームの得点を競って勝負する。
- 肢体不自由の生徒はi+padタッチャーを使用して操作する。

使用アプリ・機器

[Switch Box Invaders](#) (有料)

i+padタッチャー

紙相撲で勝負する

- 肢体不自由のある児童生徒が使用
- 友だちと紙相撲アプリで勝負する。
- 肢体不自由の児童生徒はi+padタッチャーを使用して操作する。



使用アプリ・機器

[おやこであそべる「かみずもう」幼児
子供向け対戦アプリ](#) (無料)

i+padタッチャー

ボールを操作して対戦

[【事例：友-1】](#)

- 肢体不自由のある生徒が使用
- タブレット端末で操作できるボールを使ったゲームで他の生徒と対戦した。

使用アプリ

[MaBeee - コントロール](#) (無料)



友だちと話をする

[【事例：友-2】](#)

- 訪問教育を受けている児童が使用
- Web会議システムを使って学校の友だちと交流をした。

使用アプリ
[LiveOn](#) (無料)



※京都みらい
ネット接続機
関は無料

友だちと遊びたい！ に応える実践 (2/2)

ルールを理解する

- 知的障害のある児童生徒が使用
- ゲームのルールを説明する動画を見て、参加者全員でルールを確認する。

使用アプリ
[iMovie](#) (標準・有料)

楽器アプリで演奏①

[【事例：歌-1】](#)

- 肢体不自由のある生徒が使用
- 楽器アプリで演奏した。

使用アプリ

[GarageBand](#) (標準・有料)

タブレットスタンド

歌いたい、
演奏したい！
に応える実践

楽器アプリで演奏②

- 肢体不自由のある生徒が使用
- 電動スポンジで自作したタッチペンを使用し、楽器アプリで演奏する。

使用アプリ・使用道具

[ピアノ for iPhone](#) (無料)

自作のタッチペン

合奏に参加する

- 訪問教育を受けている生徒が使用
- Web会議システムを使って学校の音楽の合奏に参加する。

使用アプリ

[LiveOn](#) (無料)



※京都みらい
ネット接続機
関は無料

鍵盤ハーモニカを演奏する

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 鍵盤ハーモニカの指の動きの手本の動画を見ながら演奏をする。
- 動画は、ゆっくりの速さと普通の速さの2種類用意した。

使用アプリ

カメラ (標準)

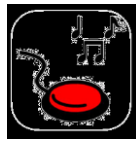
写真 (標準)

音楽を再生する①

- 肢体不自由のある児童生徒が使用
- スイッチを使って自分で聞きたい音楽を選んで再生する。

使用アプリ

[スイッチジュークボックス](#)（無料）



音楽（音）を
楽しみたい！
に応える実践

音楽を再生する②

- 肢体不自由のある児童生徒が使用
- 「〇〇を再生して」等の言葉でタブレット端末を操作して、音楽を再生する。

使用アプリ・機能

ミュージック（標準）

音声コントロール（iPhoneのみの機能）

音と映像を楽しむ

- 知的障害のある児童生徒が使用
- 画面に触れると音が鳴るアプリを楽しむ。
- 音だけでなく、画面も変化するので、興味をもって楽しむことができる。

使用アプリ

[音楽ボックス](#)（有料）

音と光を楽しむ

- 肢体不自由の児童生徒が使用
- スイッチを押すと出現する音と光を楽しむ。

使用アプリ・機器

[Cause and Effect Sensory Sound Box](#)（有料）

i+padタッチャー

撮影した写真を風景画の見本にする

[【事例：絵-1】](#)

- 知的障害のある生徒が使用
- 自分の描きたい風景を撮影し、その画像を見ながら絵を描いた。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

絵を描きたい！ に応える実践

画面をタッチして絵を描く

- 肢体不自由のある児童生徒が使用
- 自分の動かしやすい体の部位でタブレット端末に触れ、絵を描く。
- 描くと同時に音も出るので興味をもちやすい。

使用アプリ
[音が出るお絵かき](#)（無料）



ポスターを作成する

[【事例：絵-2】](#)

- 知的障害のある生徒が使用
- 学校の美化のポスターを作成した。

使用アプリ
[Keynote](#)（標準・有料）

演劇の背景を描く

[【事例：絵-3】](#)

- 知的障害のある生徒が使用
- 高等部の生徒が演劇の背景をタブレット端末を使って作成した。

使用アプリ
[ロイロノート](#)（有料）
[Let's Drawお絵描きアプリ無料版 - お絵かき&写真に落書き](#)（無料）



補助教材として活用する カテゴリー一覧

[国語](#)

[自立
活動](#)

[算数
・
数学](#)

[体育
・
保健
体育](#)

[学習
評価](#)

[社会](#)

[音楽](#)

[外国語
活動
/
外国語](#)

[その他](#)

[理科](#)



カタカナを学習する

【事例：補国-1】

- カタカナの文字を登録したルーレットアプリを使用し、カタカナビンゴで学習した。



使用アプリ

[My ルーレット](#) (無料)

[無料ゲーム-迷った時のルーレット ランチや罰ゲーム抽選](#) (無料)

国語

(1 / 2)

(補助教材として活用する)

音読練習に使用する②

- アプリのメトロノームの音に合わせて、リズムよく群読をする練習を行う。

使用アプリ

[Tempo - Metronome メトロノーム](#) (有料)

読み聞かせに効果音を使う

【事例：補国-2】

- タブレット端末で効果音を再生しながら、指導者が読み聞かせを行った。

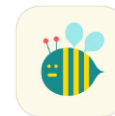
使用アプリ

[鳴き声タッチ-動物・乗り物・楽器の写真と音](#) (無料)



擬音語・擬態語のイメージをもつ

- アプリを使って「とんとん」「ざらざら」等の擬音語・擬態語のイメージをもつ。



使用アプリ

[オノマトペ](#) (無料)

[言葉とアニメーションで遊べるアプリ! animatope \(アニマトペ\)](#) (無料)

音読練習に使用する①

- 声の大きさの調整が難しい児童生徒が使用
- アプリで自分の声の大きさを確認しながら、適切な声の音量で音読できるように練習をする。

使用アプリ

[NoiseLevel](#) (有料)

助詞の学習

[【事例：補国-3】](#)

- 人が動作をしている動画を見て、「〇〇君が〇〇している」という文を作る練習をした。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

国語

(2 / 2)

(補助教材として活用する)

ひらがなの学習（読み）①

[【事例：補国-4】](#)

- ひらがなを読むことが難しい生徒が使用
- 学習アプリで、ひらがなの学習をした。



使用アプリ
[はじめてのひらがな for iPad](#)（有料）

ひらがなの学習（読み）②

- ひらがなを読むことが難しい児童生徒が使用
- 学習アプリを使ってひらがなの学習をした。家庭学習としても取り組める。



使用アプリ
[はじめてのひらがな for iPad](#)（有料）
[コトバロメーター](#)（有料）

ひらがなの学習（読み）③

- ひらがなを読むことが難しい児童生徒が使用
- 学習アプリを使ってひらがなの学習をする。



使用アプリ
[ディスレクシア音読指導アプリ 単音直音統合版](#)（無料）

地図の学習

- アプリを使って市町村の位置や地形を学習する。



使用アプリ

[あそんでまなべる 日本地図パズル](#) (無料)

[全国市町村ジグソーパズル](#) (無料)

社会

(補助教材として活用する)

地域の学習

[【事例：補社-1】](#)

- 自分が住んでいる地域の位置や、学校の周りの地形、道などを確認した。

使用アプリ

[Google Earth](#) (無料)

かけ算の学習

[【事例：補算-1】](#)

- 計算ゲームでかけ算の定着を図った。

使用アプリ

[算数忍者～九九の巻～ 子供向け無料学習アプリ](#) (無料)



算数・数学

(1 / 2)

(補助教材として活用する)

お金の学習①

[【事例：補算-4】](#)

- お金の支払いの練習をアプリを使って行った。

使用アプリ

[レジスタディ](#) (無料)



引き算の学習

[【事例：補算-2】](#)

- 引き算の計算の方法や意味が視覚的にわかりやすいスライドを使用し、学習に使用した。

使用アプリ

[Keynote](#) (標準・有料)

足し算・引き算のドリル学習

- 算数の足し算や引き算の練習をする。

使用アプリ

[Lola のさんすうでんしゃ FREE](#) (無料)

分数の学習

[【事例：補算-3】](#)

- 分数の計算の方法を学習した。
- 分数の計算の仕方が視覚的にわかるため、理解しやすかった。

使用アプリ

[小学算数アニメーション \(1-6年生\)](#) (無料)



お金の学習②

[【事例：補算-5】](#)

- レジでいろいろな硬貨や紙幣を使って、お金を支払う学習をした。

使用アプリ

[お金の学習](#) (無料)

[コインクロス](#) (無料)



算数・数学

(2 / 2)

(補助教材として活用する)

草花の学習に使用する

- 学校の周辺にある草花を撮影しWebで植物の名前を調べる。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）
Safari（標準）

理科

（補助教材として活用する）

植える植物を考える

- 何の植物を育てるのかを考える時に、季節に合うものをWebで調べる。

使用アプリ
Safari（標準）

歌の練習をする

- アプリで歌を再生して練習
- 歌に興味をもちにくい児童も、手遊びで参加しやすい。

使用アプリ

[鬼のパンツ（節分にぴったりの保育園・幼稚園向け童謡）](#)（無料）



音楽

（補助教材として活用する）

リズムに合わせて体を動かす

- リズムに合わせて体を動かして、音楽を楽しむ際に、手本動画を使用する。

使用アプリ・機器

カメラ（標準）

写真（標準）

AppleTV

大型モニタ

ダンスを練習する

- ダンスの手本動画を使用し、練習する。

使用アプリ・機器
カメラ（標準）
写真（標準）
AppleTV
大型テレビ

体育・保健体育 (補助教材として活用する)

ラジオ体操（座位）の練習

[【事例：補体-1】](#)

- 車椅子を使用する生徒が使用
- 座位のラジオ体操を手本動画を見て、練習した。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

自分の動きを確認する

- 自分の動作を録画し、手本の動画と並べて比較し、改善点を検討する。

使用アプリ
[見比べレッスン](#)（有料）



英語名を調べる

- 撮影した物の名前を教えるアプリを使用し、いろいろな物の名前を調べる。
- 言語の設定を英語にしておくことで、英語名を知ることができる。

使用アプリ

[Aipoly Vision: Sight for Blind & Visually Impaired](#) (無料)

外国語活動 ／外国語 (補助教材として活用する)

適切な言葉遣いを教える

- 写真やイラストに吹き出しを記入し、場にふさわしい言葉遣いの学習を行う。

使用アプリ

[バルーン・スティッキーズ プラス](#) (無料)



自立活動

(補助教材として活用する)

1日のスケジュール管理

[【事例：補自-2】](#)

- 1日の健康的な過ごし方を考えるために、1日の過ごし方を円グラフにした。

使用アプリ

[Numbers](#) (標準・有料)

いろいろな音を教える

[【事例：補自-1】](#)

- 補聴器をつけはじめてから間もない生徒が使用
- 音クイズを通していろいろな音を覚えた。

使用アプリ

[鳴き声タッチ-動物・乗り物・楽器の写真と音](#) (無料)



自分の気持ちを視覚化する

- 心身の状態が不安定になりやすい児童生徒が使用
- 自分の気持ちの状態を視覚化することで、自己調整につながる。

使用アプリ

[こころく ~心の録音~ 無料版](#) (無料)



息を勢いよく吹きかける練習

- 発音練習の一環として実施
- 息を吹きかけると火の画像が消えるアプリを使用して、強く息を吹きかける練習を行う。

使用アプリ

[ライター](#) (無料)

きれいになった教室を確認する

- 掃除の前と後の教室の写真を比較し、教室がきれいになったことを確認する。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

学習評価

(1/2)

(補助教材として活用する)

動画で評価

[【事例：補学-3】](#)

- 指導者が動画を提示し、学習の評価を行った。
- 写真や動画を提示することで、学級全体でよい点や工夫点を共有できた。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

修学旅行の振り返り

[【事例：補学-1】](#)

- 修学旅行に行った時に、興味をもったものを撮影した。
- 撮影した写真や動画を使って、振り返り学習を行った。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

写真と文章で評価

[【事例：補学-2】](#)

- 指導者が、作業中の生徒の様子を、写真と言葉で提示して評価を行った。

使用アプリ
[かめら絵日記](#)（無料）
[絵日記FREE](#)（無料）



写真で評価

- 授業中の写真を提示して指導者が学習の評価をする。
- 写真に花丸マークを付けて評価する。

使用アプリ
[はなまる](#)（有料）



活動を共有する

[【事例：補学-4】](#)

- グループ別の活動を指導者が撮影し、まとめの際に撮影をした動画を使って活動の交流を行った。

使用アプリ
カメラ（標準）
写真（標準）

学習評価

(2 / 2)

(補助教材として活用する)

時間内に完了する

- ・タイマーを設定して、その時間内に活動が終えられるようにする。

使用アプリ

[絵カードタイマー](#)（無料）



その他

（補助教材として活用する）

写真展の実施

- ・「私の学校の好きな所」というテーマで学校の中の写真を児童生徒が撮影・印刷し、文化祭で写真展を行う。

使用アプリ

カメラ（標準）

写真（標準）

保護者との連携に活用する

[【事例：補他-1】](#)

- ・新しく覚えた言葉や新出単語を指導者がホワイトボードに書いておく。
- ・ホワイトボードを撮影・印刷し、保護者との連携の際に活用した。

使用アプリ

[CamScanner Free](#)（無料）

卒業ムービーの制作


[【事例：補他-2】](#)

- ・場面緘黙のある生徒が使用
- ・自分の気持ちを込めた「学校の思い出」のショートムービーを制作した。

使用アプリ


[ストップモーションスタジオ](#)（無料）

【事例：伝-1】

自分の気持ちを伝える①（伝えたい！）	
対象学部	小学部
障害種	知的障害（自閉症）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・コミュニケーションアプリを使って、児童が「〇〇したい」等の気持ちを伝えられるようにした。・アプリのアイコンをタップして音声化し、自分の要求を伝える練習を行った。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・児童がよく使う言葉をあらかじめアプリに設定した。・タブレット端末の使用が定着するまでは、アクセスガイドを設定して、コミュニケーションアプリのみ使用できる設定にした。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・以前から絵カードを使ってコミュニケーションをしていたため、何度か練習を行うことで、すぐにアプリを使ったコミュニケーションの方法を理解することができた。・自分の気持ちをタブレット端末を使って自発的に伝えるようになった。
使用アプリ・機能	<p>絵カード/C（有料） PECSIV+（有料） アクセスガイド</p> 


【事例：伝-2】

自分の気持ちを伝える②（伝えたい！）

対象学部	中学部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・指導者の顔や好きなもの、よく行く教室等の写真を生徒が撮影してアプリに保存し、選択できるようにした。・保存した画像をタップして音声化し、自分のしたいことや行きたい場所を伝えられるようにした。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・タブレットスタンドを使って、車いすにタブレット端末を固定し、生徒がタブレット端末を操作しやすいようにした。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・タブレット端末を使って、自分から意思表示をすることができるようになった。
使用アプリ	トーキングエイドfor iPadシンボル入力版 STD （無料） 

【事例：伝-3】

「はい」「いいえ」を伝える（伝えたい！）

対象学部	高等部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・タブレット端末の画面に表示される「はい」「いいえ」のアイコンをタップして、自分の意思表示を行えるようにした。・校内の生徒会選挙の際も、写真で提示された候補者を信任するかどうかを、「はい」「いいえ」で選択し、投票した。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・生徒が画面に触れやすいようにタブレットスタンドで位置を調整した。・生徒会選挙の際は、もう一台のタブレット端末に候補者の写真を表示し、生徒が注目しやすいようにした。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・指導者の質問に対して、自分で考えて「はい」「いいえ」をタップすることができた。・生徒会選挙の際は、候補者の写真に注意を向けて、よく考えて選ぶことができた。
使用アプリ・道具	DropTalk （有料） タブレットスタンド 

【事例：伝-4】

文字を打ち込んで伝える①（伝えたい！）

対象学部	中学部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・メモアプリに文字を入力して、行きたい場所ややりたいことなど、自分の気持ちを伝えられるようにした。・入力した文字はタブレット端末の音声読み上げ機能を使用して、音声で相手に伝えられるようにした。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・生徒が短時間で文字を入力できるようにするために、予測変換機能を活用した。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・文字を入力して、自分の気持ちを伝えることができるようになった。・タブレット端末の予測変換機能を使って、短時間で文字を入力することができるようになった。
使用アプリ・機能	メモ（標準） 画面の読み上げ機能

【事例：伝-5】

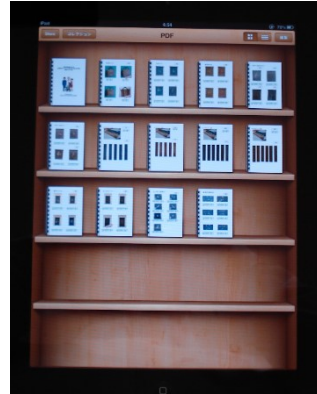

一日のまとめを発表する（伝えたい！）

対象学部	高等部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・タブレット端末に文字を打ち込んで、今日の出来事をみんなに伝えられるようにした。・打ち込んだ文字を音声化し、寄宿舍のミーティングの際に、1日の出来事を発表した。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・生徒が握りやすいタッチペンを自作して、生徒が文字入力しやすいようにした。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・自分の思いを伝えられたということがうれしく、得意そうな様子であった。
使用アプリ	かなトーク （無料） 自作のタッチペン



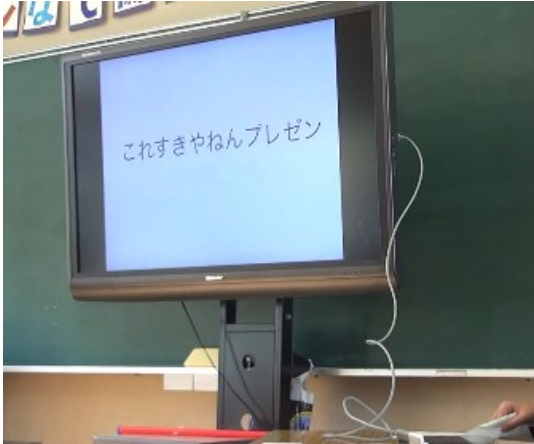
【事例：伝-6】

製品のカatalogを見せて販売する（伝えたい！）

対象学部	高等部	 
障害種	知的障害	
取組内容	<ul style="list-style-type: none">製品販売会で、タブレット端末に製品のカatalogを表示して、生徒がお客さんに紹介した。	
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">人と話すことが苦手な生徒も、Catalogが手元にあることで、自信をもって製品を紹介することができていた。	
その他	<ul style="list-style-type: none">大きな製品や梱包済みの製品など、直接お客さんに見せることができないものを紹介する時にも役立った。絵柄など、製品の細部を説明する際にも、拡大して提示することができる。	
使用アプリ	AdobeAcrobatReader （無料）	


【事例：伝-7】

自分の好きなことを発表する（伝えたい！）

対象学部	中学部	
障害種	知的障害（自閉症）	
取組内容	<ul style="list-style-type: none">人前で話すことが苦手な生徒が、授業でタブレット端末を使って「自分の好きなこと」を発表した。	
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">学級の中には人と話すことが苦手な生徒が複数名いるが、「自分の好きなこと」については伝えたいという気持ちがあり、全員が自分で作成したスライドショーを使って発表することができた。発表の中で、自分で作った漫画を紹介した生徒もいた。発表の後の質疑応答の時間にも、学級全体で様々な感想を言ったり質問をしたりする様子が見られた。	
使用アプリ	Keynote （標準・有料）	

【事例：伝-8】

職場実習の報告をする（伝えたい！）

対象学部	高等部	
障害種	知的障害	
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• 職場実習の様子を撮影した写真を使い、生徒自身が実習報告用のスライドを作成した。• 作成したスライドを使用して、実習報告会で報告をした。	
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• 写真を提示することで、口頭だけの報告よりも具体的にわかりやすい報告をすることができていた。• 上級生の実習の様子を知ること、下級生が次年度の見通しをもつことにもつながった。	
使用アプリ	Keynote （標準・有料）	

【事例：伝-9】

ビデオメッセージで交流（伝えたい！）

対象学部	全学部
障害種	知的障害 肢体不自由 病弱
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・訪問教育を受けている児童生徒が、タブレット端末にメッセージを録画し、通学生の児童生徒と交流をした。
児童生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・動画でメッセージを見聞きしたり普段の授業の様子を見たりすることで、お互いのことを知ることができた。・普段の授業の様子を知ることによって相手のことがわかり、スクーリングの際にはお互いに安心して交流することができた。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）



【事例：伝-10】

写真を提示して発表する（伝えたい！）

対象学部	高等部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・校外学習の様子を生徒自身が撮影し、学校に帰ってから報告のためのスライドを作成した。・作成したスライドを使用して、各グループの活動内容を報告し合った。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・スライドの作成の際、グループで一つのタブレット端末を使用することで、グループの友だちと話し合いながら作成できるようにした。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・グループで何を撮影すればいいか相談しながら、校外学習の様子を撮影していた。
その他	<ul style="list-style-type: none">・撮影した写真をすぐにスライドに取り込むことができるので、パソコンよりも簡単にスライドを作成することができた。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）


【事例：伝-11】

写真を使って紹介する（伝えたい！）

対象学部	中学部	 
障害種	知的障害	
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ 在校生が自分のお気に入りの場所をそれぞれで撮影し、その写真を使って学校マップを作成した。・ 新入生に、作成した「学校マップ」をプレゼントした。	
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・ 在校生はミーティングルームにあるソファや図書館の畳スペースなど、普段よく活用する場所の写真を「お気に入りの場所」として撮影していた。（指導者とは違う視点であった。）・ 自分の気に入った角度や雰囲気工夫して撮影していた。	
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）	

【事例：伝-12】 【事例：理-1】

筆談でやりとり (伝えたい!) (理解したい!)



対象学部	全学部
障害種	聴覚障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・居住地校との交流及び共同学習等で手話によるコミュニケーションができない時に、アプリを使用して筆談を行った。
児童生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・紙で筆談するよりもスムーズに会話できていた。・しりとり等のゲームにも使用していた。
その他	<ul style="list-style-type: none">・タブレット端末の自分の側に文字を書くと相手の側にも表示されるため、書いた後に方向転換する必要がなく、使いやすかった。
使用アプリ	筆談パッド (無料) 

【事例：理-2】

学校の様子を知る（理解したい！）

対象学部	小学部
障害種	知的障害 肢体不自由 病弱 （訪問教育）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• 学校の朝の会や合同学習、行事の練習の様子等を撮影した動画を使用して、訪問生の学習に活用した。• お互いにメッセージ等を録画し、交流も行った。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• 学校の様子を見ると表情が変わり、笑顔が見られた。• スクーリングの際には、事前に映像で見ていたことで、友だちに会えた喜びがより大きなものになった。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）

【事例：外-1】

映画を見に行く（外出したい！）	
対象学部	中学部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">生徒が自分で映画の上映時刻やそれに合わせた電車の時刻、当日の天気等の情報を調べて、外出計画を立てられることをねらいとした。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">天気予報アプリや電車の時刻を調べるアプリ等、必要なアプリをあらかじめタブレット端末にインストールしておいた。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">普段からパソコンやスマートフォン、タブレット端末等を使用している生徒が多かったため、スムーズに操作することができていた。自分たちで計画を立てて、映画を見に行くことができた。家庭でも、自分で外出計画を立てられるようになった。
その他	<ul style="list-style-type: none">キーボードと画面の視線移動が必要ないため、筋ジストロフィーの生徒は、パソコンよりもタブレット端末の方が使用しやすかった。
使用アプリ	Safari（標準） 乗換案内 （無料） おてがる天気 （無料）  

【事例：外-2】


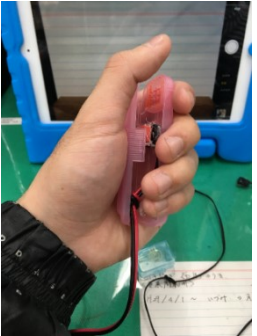
時刻表を確認する（外出したい！）	
対象学部	小学部
障害種	聴覚障害 知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">校外学習に出かけた時に、駅の時刻表をタブレット端末で撮影し、手元で拡大して確認できるようにした。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">必要に応じて、時刻表の読み取り方を指導者が説明しながら、時刻を確認させた。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">どこに注目したら良いかわかりにくい児童であるが、手元で拡大してみると、文字に集中して読み取ることができた。
使用青瓜	カメラ（標準） 写真（標準）

【事例：外-3】

修学旅行先を知る（外出したい！）	
対象学部	高等部
障害種	知的障害（自閉症）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• Webを使って、生徒が修学旅行の見学先について調べ、おすすめスポットや見所などを書いたしおりを作成した。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• 見学先について調べることで、見通しをもったり、修学旅行先でいたいことを自分で決めたりすることで期待が高まった。• 初めてのことに不安を感じやすい生徒であったが、事前にWebで調べたことによって、見学先がイメージでき、修学旅行では様々な体験をし、楽しむことができた。
使用アプリ	Safari（標準）


【事例：役-1】

今日の給食の献立を発表する（役割を果たしたい！）

対象学部	高等部	 i+padタッチャーを使って タブレット端末にスイッチを取り付ける様子	 実践に使用したスイッチ
障害種	知的障害 肢体不自由		
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• 学級の当番活動として、給食室の前に掲示してある給食メニューをタブレット端末を使って生徒が撮影し、朝の会で提示して発表した。		
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">• 撮影の際にはタブレット端末にi+padタッチャーを使ってタブレット端末にスイッチを取り付けて使用した。• タブレットスタンドを使って、タブレット端末を歩行器に固定した。• 撮影する角度などは指導者が調整した。		
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• 自分の役割を理解し、毎日意欲的に果たしている。		
使用アプリ・機器	カメラ（標準） 写真（標準） タブレットスタンド		

【事例：役-2】


レジ係を担当する（役割を果たしたい！）

対象学部	高等部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・製品販売会で、アプリを使ってレジ係を担当することを目標とした。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・一つ一つの商品にQRコードを貼り付け、商品購入希望のお客さんにレジの前にあるタブレット端末にQRコードをかざしてもらい、商品名と金額を表示させた。・商品の梱包やお金の受け渡しはペアになった生徒が行った。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・意欲的に接客を行っていた。・タブレット端末から音がしたり、お客さんから話しかけたりするとうれしそうにしていた。
使用アプリ	レジごっこ （無料） 




【事例：役-3】

朝の会の号令をかける（役割を果たしたい！）

対象学部	中学部
障害種	知的障害 肢体不自由 （訪問教育）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・訪問生の自宅と学校をWeb会議システムを使って接続し、訪問生が学校での朝の会に通学生と一緒に参加できるようにした。・音声の流れるスイッチを使って、朝の会の号令をかける等の役割も果たせるようにした。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・画面をよく見て朝の会に参加をし、号令をかけていた。
その他	<ul style="list-style-type: none">・指導者の映像を画面の中央に映すことで、訪問生も一緒に朝の会に参加している臨場感を出すことができた。
使用アプリ	LiveOn（無料）  ※京都みらい ネット接続機 関は無料

【事例：役-4】

インタビューを行う①（役割を果たしたい！）

対象学部	高等部	
障害種	知的障害 肢体不自由	
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・新入生のための学校紹介ビデオ制作の一環として、校内の指導者へのインタビュービデオの撮影を生徒が担当することを目標とした。・ビデオ撮影係として、車いすに固定したタブレット端末を使って、指導者へのインタビューを録画した。	
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・Bluetoothリモコンに棒スイッチを接続して、生徒が操作して録画できるようにした。・タブレット端末を生徒の目の30センチほど前に固定し、画面に映る指導者に、生徒が注目できるようにした。	
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・タブレット端末の画面に映る指導者に注視して、スイッチ操作をすることができていた。	
使用アプリ・機器	カメラ（標準） bluetoothリモコン	


【事例：役-5】

インタビューを行う②（役割を果たしたい！）

対象学部	中学部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• 学校の周辺の商店街でインタビューする際、生徒がタブレット端末で録画し、それをもとに壁新聞を作成した。• お店の方が話す様子や、店の人のおすすめ商品を撮影した。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• インタビュー係やカメラ係などを分担し、全員が活動に参加できた。
その他	<ul style="list-style-type: none">• 人物や人の物を撮影する時は、本人の許諾が必要であることを伝え、情報モラルの学習にもつなげた。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）


【事例：役-6】

話し合いで役割を担当する（役割を果たしたい！）

対象学部	中学部
障害種	知的障害（自閉症）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・宿泊体験学習で作るカレーの具材を話し合いで決める際、人と話すことが苦手な生徒がタブレット端末操作担当として話し合い活動に参加できるようにした。・話し合いで決めたカレーの材料は近くのスーパーマーケットに買い物に行き、宿泊体験学習の準備を整えた。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・司会や書記、タブレット端末操作担当等の役割を決めることで、全ての生徒が話し合い活動に参加しやすいようにした。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・タブレット端末操作担当の生徒は、司会の進行や話し合いの内容に合わせてタブレット端末を操作した。また、普段はあまり発言しない生徒であったが、役割があることで、発言することにもつながった。
使用アプリ	クックパッド （無料） 

【事例：自-1】

靴紐を結ぶ（自分でしたい！）

対象学部	小学部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">一人で靴紐を結べることを目標として、動画を手本にして練習した。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">紐の両端に違う色のテープを貼っておくことで、どの紐をどのように動かせばよいのかわかりやすくした。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">動画を手本にして紐結びの練習をしたことで、手の動かし方が覚えられ、動画がなくても靴の紐を一人で結ぶことができるようになった。
使用アプリ	ビデオで視覚支援「まねるんです。」 （無料） 

【事例：自-2】

歯磨きをする①（自分でしたい！）

対象学部	小学部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• 手本の動画を見ながら、児童が一人で丁寧に歯を磨けることを目標にした。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">• 指導者の手本の動画をあらかじめタブレット端末に録画しておいた。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• 一人で丁寧に歯を磨くことができるようになった。• 1台のタブレット端末を、同時に何人かで見ながら一緒に歯を磨くこともあった。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）

【事例：自-3】

和式便器を使う（自分でしたい！）

対象学部	小学部
障害種	知的障害（自閉症）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">和式便器を適切に使えることを目標として、動画を手本に練習をした。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">ネット上に公開されているNHKの「できた できた できた」の動画に合わせて、同じ動きをすることで、和式便器の使い方がわかるようにした。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">練習した後、和式便器を適切に使うことができるようになった。
使用アプリ・サイト	Safari（標準） NHK for School


【事例：自-4】

作業の方法を確認する（一人でしたい！）

対象学部	高等部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">作業方法の見本動画を、生徒自身が確認しながら、作業に取り組んだ。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">タブレット端末にあらかじめ指導者が作成した手本の動画や上級生の作業を撮影した動画のデータを入れておいた。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">細かな手の動きの部分を、何度も再生して確認をしていた。手本をよく見て作業をすることで、丁寧に作業をすることができた。自分のペースで確認することができるので、一人で作業を進められる場面が増えた。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）


【事例：書-1】

筆順を調べる（書きたい！）

対象学部	小学部
障害種	視覚障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">漢字学習の際に、アプリを使って漢字の筆順や細部を確認した。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">筆順を視覚的に確認したり、なぞって確認したりすることで新出漢字が定着しやすくなった。
使用アプリ	常用漢字筆順辞典 （無料） 

【事例：書-2】

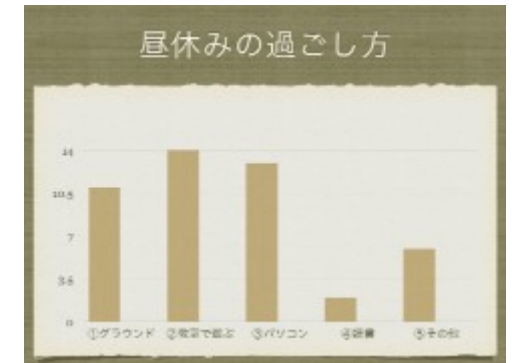
ノートをとる①（書きたい！）

対象学部	中学部	
障害種	肢体不自由（筋ジストロフィー）	
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・前面の大型テレビに写した内容をノートに写す際に使用した。・前面の大型テレビと同じ画面を手元のタブレット端末にも提示し、ノートをとる際の視線移動の負担を軽減した。	
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・大型モニタと手元を交互に見る必要がなくなったため、楽に速く書き写しができるようになった。	
その他	<ul style="list-style-type: none">・ノートをとる速度が上がったので、他の生徒と同じペースで学習を進めることができた。	
使用アプリ	Keynote （標準・有料）	

【事例：書-3】

グラフを作る（書きたい！）


対象学部	中学部
障害種	肢体不自由（筋ジストロフィー）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">腕の筋力が低下し、文字や図を書くことに困難がある生徒が、タブレット端末を使ってグラフを作成した。校内で実施した自作のアンケートの結果をまとめる際に、アプリを使ってデータ入力を行い、グラフ化した。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">鉛筆を使ってグラフをかいた時よりも作業速度が上がり、より正確に作成することができた。
その他	<ul style="list-style-type: none">作業速度が上がることで、他の生徒とほぼ同じペースで学習を進めることができた。
使用アプリ	Keynote （標準・有料）



生徒作成のグラフ

【事例：読-1】

英単語を調べる（読みたい！）

対象学部	高等部
障害種	視覚障害（弱視）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">英語の授業で辞書アプリを用いて、英単語の検索ができるようにした。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">生徒は日常的にスマートフォンを使用しているので、すぐに使用することができた。自分の見やすいように、アクセシビリティ機能で白黒反転させたり、拡大表示したりしてタブレット端末を使用していた。
その他	<ul style="list-style-type: none">紙の辞書や電子辞書は文字の大きさが小さいため、辞書アプリの方が使用しやすかった。
使用アプリ・機能	DONGRI （無料） VoiceOver 

【事例：読-2】

読み聞かせを聞く（読みたい！）

対象学部	小学部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">絵本をスライドで作成し、大型テレビに映して読み聞かせをした。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">注目して欲しいところにアニメーションをつけた。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">普段は絵本に興味のない児童も、絵本に興味をもって楽しむことができた。
その他	<ul style="list-style-type: none">大型テレビに映したので、たくさんの児童が同時に絵本を楽しむことができた。
使用アプリ	Keynote （標準・有料）

【事例：読-3】

印刷物の文字を読む（読みたい！）

対象学部	小学部
障害種	聴覚障害 知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ことわざ辞典の内容をカードに書き写す際、タブレット端末で辞書を撮影して読んだ。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・多くの文字を一度に読むことが苦手な児童に対して、画面を拡大して必要な部分だけが表示されるようにした。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・画面をよく見て、カードに書き写すことができていた。・いくつかのページを撮影してから、それらをまとめて書き写すことで作業時間の短縮ができた。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）

【事例：見-1】

教科書の挿絵を見る（見たい！）

対象学部	小学部
障害種	視覚障害（点字教科書使用）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">点字教科書には挿絵がないため、デジタル教科書の挿絵を見て、児童が文章のイメージをもてるようにした。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">挿絵を自分の見やすい大きさに拡大して、見ていた。挿絵を見ることで、物語文や説明文のイメージをもつことができた。
使用アプリ・サイト	iBooks （無料） AccessReading

【事例：見-2】

撮影して見る（見たい！）

対象学部	小学部
障害種	視覚障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・遠くにあるものや小さいものを見る時に、撮影し、拡大して見られるようにした。・板書の文字を見る時や遠くにある物を見る時、風景を見る時等に使用できるようにした。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・練習することでタブレット端末の扱いに慣れ、必要な時に自分で使うことができるようになった。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）


【事例：知-1】

作業時間を測る（自分のことを知りたい！）

対象学部	高等部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・生徒の作業スピードを向上することを目標にした。・時計アプリで作業時間のラップタイムを計測し、作業スピードを意識できるようにした。・計測した時間は、表計算アプリに入力してグラフ化し、作業スピードの向上が視覚的にわかるようにした。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・自分で作業時間を計測することで、生徒自身で作業スピードを上げることを意識したり、時間管理をしたりしながら作業に取り組めた。
その他	<ul style="list-style-type: none">・生徒の実態によって、タブレットでグラフ化するよりも、模造紙に自分で書いたほうが理解しやすい生徒もいるため、実態に合わせて方法を工夫してる。
使用アプリ	時計（標準） Numbers （標準・有料）

【事例：知-2】

自分の歩いた道のりを確認する（自分のことを知りたい！）

対象学部	高等部	
障害種	知的障害 肢体不自由	
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・歩行器にタブレット端末を固定し、タブレット端末のカメラのタイムラプス機能を使って、歩行しながら前方の風景を録画した。・記録した動画は、後で自分で確認できるようにした。	
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・歩行器に、本人が画面を見られるようにタブレット端末を固定することで、画面を見ながら興味をもって歩行をすることができた。・友だちと一緒に歩いた道のりを確認し、友だちから称賛を受けることで、歩行の意欲につながった。	
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）	

【事例：知-3】

自分の手話を確認する（自分のことを知りたい！）

対象学部	全学部
障害種	聴覚障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">発表練習の際、発音や手話を動画で撮影し、児童生徒自身で確認できるようにした。
児童生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">学習発表会に向けて、どうしたら上手に相手に伝えられるかを考えながら、練習していた。
その他	<ul style="list-style-type: none">発音や手話だけでなく、発表の際の表情や立ち方等の改善にも役立った。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）


【事例：知-4】

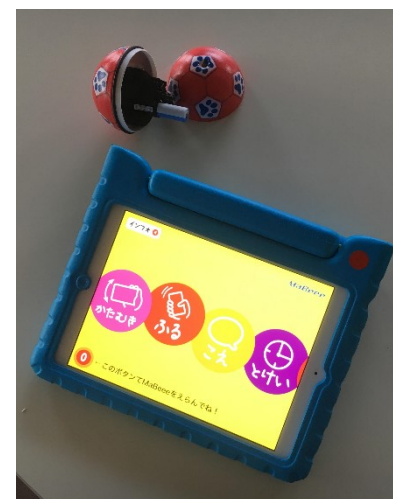
自分の声を確認する（自分のことを知りたい！）

対象学部	小学部
障害種	聴覚障害（中途失聴）（自閉症）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• アプリを使って声の大きさを計測し、自分で声の大きさを調整することを目標にした。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• アプリを使って自分の声量を視覚化することで、声量を調整することができていた。• 練習することで、日常生活でも大きすぎる声を出すことが少なくなった。
使用アプリ	Decibel 10 （無料）

【事例：友-1】

ボールを操作して対戦（友だちと遊びたい！）

対象学部	高等部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• 電池で転がるボールにタブレット端末でON/OFFできる電池を入れ、ボールをタブレット端末で操作できるようにした。• タブレット端末でボールを操作して、台の上に立ててあるペットボトルをたくさん倒すゲームを行った。• 学級の友だち同士や招待したお客さんと一緒にゲームを楽しんだ。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• 生徒一人一人にあったスイッチを使ってボールを操作した。
使用アプリ	MaBeee - コントロール （無料） 




使用した機器



【事例：友-2】

友だちと話をする（友だちと遊びたい！）

対象学部	小学部
障害種	知的障害 病弱（訪問教育）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・訪問生と通学生が、Web会議システムを使用して、交流できるようにした。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・通学生は、訪問生に手を振ったり呼びかけたりして、積極的にかかわろうとしていた。・通学生が歌を歌うと、訪問生も笑顔になった。
その他	<ul style="list-style-type: none">・訪問生の身体の状態に配慮しつつ、月に1回程度のペースで交流を行っている。・始業式や終業式等の行事の時もWeb会議システムを使用して、行事に参加している。
使用アプリ	LiveOn （無料）  ※京都みらい ネット接続機 関は無料

【事例：歌-1】

画面に触れて楽器演奏①（歌いたい、演奏したい！）

対象学部	高等部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ 肢体不自由のある生徒がタブレット端末の画面に触れて、楽器を演奏できるようにした。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・ 生徒が触れやすいように、タブレットスタンドを使って位置を調整した。・ 生徒が自分で手を動かして画面に触れることができるよう、指導者が生徒のひじを支えた。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・ 自分から手を動かすことの少ない生徒であるが、画面に触れると音が鳴ることがわかると、積極的に指を動かして、画面に触れていた。
使用アプリ・機器	GarageBand （標準・有料） タブレットスタンド

【事例：絵-1】

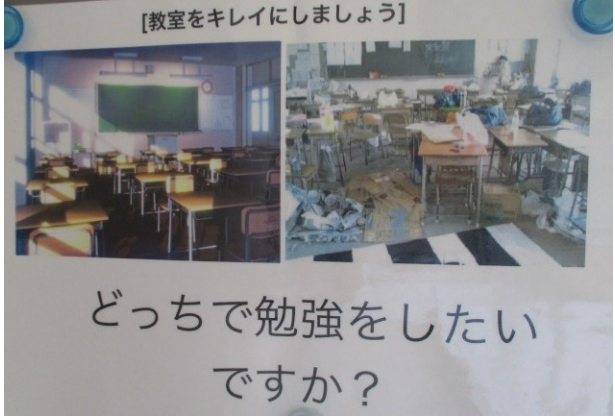

撮影した写真を風景画の見本にする（絵を描きたい！）

対象学部	高等部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・「ふるさとの風景」を描く授業の中で、学校周辺の風景をタブレット端末で撮影・印刷し、その写真を見ながら絵を描いた。・生徒は「山のある風景」「田んぼのある風景」「海のある風景」の3つの小テーマから一つを選択し、その小テーマにあった写真を学校周辺で撮影するようにした。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・タブレット端末を使用して写真を撮影することで、生徒それぞれがどの風景を切り取って絵にしたいか自分で考えることができた。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）




【事例：絵-2】

ポスターを作成する（絵を描きたい！）


対象学部	高等部		
障害種	知的障害		
取組内容	<ul style="list-style-type: none">学校の委員会活動の一環として、美化委員会が学校の美化を啓発するポスターを作成した。		
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">「手書き」「パソコン」「タブレット端末」の3つの方法から生徒に選択させ、自分の得意な方法でポスターを作成できるようにした。		
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">文字や絵を書くことに苦手意識がある生徒は、タブレット端末で作成することを選択した。普段からスマートフォンを使用している生徒が多かったため、作成はスムーズであった。1枚のポスターを作成したり、4コマ漫画にしてポスターを作成したりしていた。		
使用アプリ	Keynote （標準・有料）		

【事例：絵-3】

演劇の背景を描く（絵を描きたい！）	
対象学部	高等部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">演劇の背景の絵を、アプリを使って生徒が描いた。描いた後はパソコンにデータを移して、分割印刷したものを貼り合わせて背景として使用した。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">絵を描くことに苦手意識がある生徒も、タブレット端末であれば何度でも描きなおせるため、抵抗感なく描くことができた。完成した後は、周囲から賞賛されることで、満足感や達成感を得ることができた。
使用アプリ	ロイロノート （有料） Let's Drawお絵描きアプリ無料版 - お絵かき&写真に落書き （無料） 

【事例：補国-1】


カタカナを学習する（国語）

対象学部	中学部	
障害種	知的障害	
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・カタカナの学習の一環として、カタカナビンゴを使って学習した。・ビンゴの枠に生徒がそれぞれ一文字ずつカタカナを書く。・タブレット端末のルーレットで「あたり」のカタカナを決めていく。・たて・よこ・ななめがそろった人が「あたり」になる。	
生徒の様子や変化	・ゲーム形式で、楽しんでカタカナの学習ができた。	
使用アプリ	My ルーレット （無料） 無料ゲーム-迷った時のルーレット ランチや罰ゲーム抽選 （無料）	



【事例：補国-2】

読み聞かせに効果音を使う（国語）


対象学部	小学部
障害種	知的障害 肢体不自由 病弱 （訪問教育）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・訪問教育の際、タブレット端末で効果音や音楽を流しながら、読み聞かせを行った。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・興味をもって絵本の読み聞かせを聞いていた。・何度か読み聞かせを繰り返すうちに、効果音が鳴るところを覚えて、表情を変えて期待するようになった。
その他	<ul style="list-style-type: none">・訪問教育の場合、持ち込める道具の量が限られる場合があるので、一台でいろいろな機能があるタブレット端末は非常に有効なツールであった。
使用アプリ	鳴き声タッチ-動物・乗り物・楽器の写真と音 （無料） 

【事例：補国-3】

助詞の学習（国語）	
対象学部	小学部
障害種	聴覚障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・助詞を適切に使って正しい文を作る練習をした。・タブレット端末に録画した10秒程度の短い動画を児童に提示し、それに合う文を作成する練習をした。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・はじめは、「〇〇君が□□した」という短い文を作っていた。・問題に慣れ、自信がつくと「〇〇君が△△で□□した」など、3語以上を使った文も作れるようになった。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）

【事例：補国-4】

ひらがなの学習（読み）①（国語）

対象学部	中学部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・学習アプリを使用して、ひらがなを読む練習を行った。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・文字に苦手意識を持っていた生徒であったが、タブレット端末での学習は意欲的に取り組むことができた。・ひらがなを読んだり、タブレット端末で言葉を入力したりすることができるようになった。・文字が読み書きできることで、自分の気持ちを伝えることにもつながった。
使用アプリ	はじめてのひらがな for iPad （有料） 


【事例：補社-1】

地域の学習（社会）

対象学部	中学部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ストリートビュー機能で自分たちの住んでいる地域の様子を確認したり、地図を使って住んでいる地域の位置を確認したりした。・自分たちの住んでいる地域から、京都、近畿、日本、世界と、視野を広げていった。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・生徒が知っている地域が画面に映ると、興味をもって見ていた。・自分たちの住んでいる地域から世界へと地図を広げていくことで、世界の中にある自分たちの地域を意識することができた。
使用アプリ	Google Earth （無料）

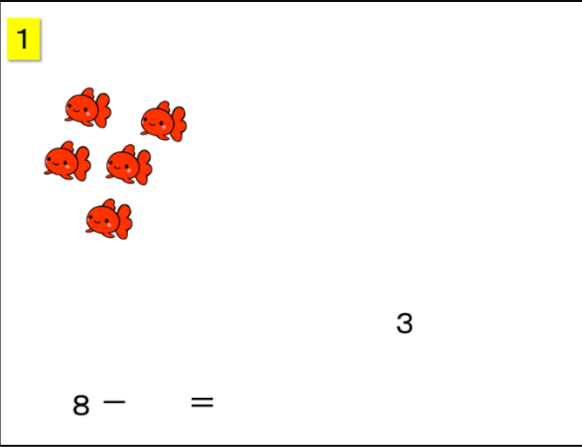
【事例：補算-1】

かけ算の学習（算数・数学）

対象学部	小学部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• かけ算の学習を行っている児童が、学習終了後、定着を図るためにアプリの計算ゲームを行った。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• 九九の計算が速くできるようになった。• ゲームをクリアするために、休み時間や家庭でも九九を自主的に練習した。
使用アプリ	算数忍者～九九の巻～ 子供向け無料学習アプリ （無料） 


【事例：補算-2】

引き算の学習（算数・数学）

対象学部	小学部	 <p>(スライドの一部)</p>
障害種	知的障害	
取組内容	<ul style="list-style-type: none">引き算の「数を引く」という意味が理解できるように、アニメーションを使ったスライドを作成し、引き算の意味を説明した。	
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">アニメーションを使って立式の練習をすることで、引き算の式の意味を理解できた。引き算の意味が理解できた後は、アニメーションがなくても、自分で立式し、具体物を使って引き算の計算をすることができるようになった。	
使用アプリ	Keynote （標準・有料）	


【事例：補算-3】

分数の学習（算数・数学）

対象学部	中学部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• 分数の意味や計算方法を教える時に、アプリを使用して説明した。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• 分数の計算の方法が図で視覚的に示されることで、分数の意味が理解でき、計算をすることができるようになった。
使用アプリ	小学算数アニメーション (1-6年生) （無料） 


【事例：補算-4】

お金の学習①（算数・数学）

対象学部	高等部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">校外学習に向けて、所持金額以内で買い物をするための練習を行った。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">アプリに登録された複数の商品の中から商品を選んで、合計金額が所持金額以内にする練習を行った。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">多くの品数の中から計算しながら選ばなければいけないため、はじめは選ぶことに時間がかかっていた。複数のものから、自分の好きなものを選んで買うことができるため、楽しく学習に取り組めた。
その他	<ul style="list-style-type: none">暗算でお金の計算をすることをねらいとする生徒が学習する際は、合計金額が表示される場所を付箋で隠して、練習を行った。
使用アプリ	レジスタディ （無料） 

【事例：補算-5】

お金の学習②（算数・数学）

対象学部	中学部 高等部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">学習アプリを使用して、お金を支払う計算の練習を行った。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">タブレット端末を操作することにより集中して学習を進めることができていた。友だちが操作する時も、友だちの手元をよく見ていた。アプリ「お金の学習」は数字の位ごとにお金を整理して計算する設定になっているので、位を意識してお金の学習をすることができた。アプリ「コインクロス」を使ってお金の計算練習をすることで、素早く暗算でお金の計算ができるようになった。
使用アプリ	お金の学習 （無料） コインクロス （無料） 


【事例：補体-1】

ラジオ体操（座位）の練習（体育・保健体育）

対象学部	高等部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	・タブレット端末に録画したラジオ体操（座位）の動画を手本にして、ラジオ体操（座位）の練習を行った。
生徒の様子や変化	・ラジオ体操（座位）の動きを覚えることで、他の生徒と一緒にラジオ体操に参加することができるようになった。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）

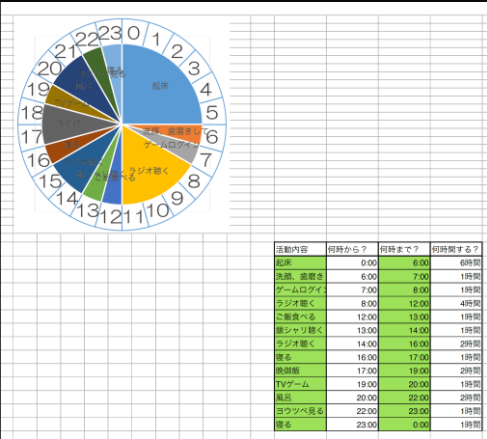
【事例：補白-1】

いろいろな音を教える（自立活動）

対象学部	高等部
障害種	聴覚障害 知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">補聴器をつけはじめてから間もない生徒にいろいろな音を教えるために「音クイズ」を行った。タブレット端末を使って効果音を再生し、その音が何の音なのか、生徒がイラストを指さして回答した。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">クイズを何回か行くと、音が聞こえるのが楽しくなってきた様子であった。再生された音が何の音かわかるのが嬉しそうな様子であった。
使用アプリ	鳴き声タッチ-動物・乗り物・楽器の写真と音 （無料） 

【事例：補白-2】

1日のスケジュール管理（自立活動）

対象学部	高等部	 <p>(生徒が作成した表とグラフ)</p>
障害種	知的障害	
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 1日の健康的な過ごし方を考えるために、生徒の現在の1日の過ごし方をグラフにして確認した。 作成したスケジュールを使って、生徒自身の生活の振り返りを行った。 	
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめ指導者が用意した表に「活動内容」や「時刻」を生徒が記入して、グラフを完成させた。 	
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none"> 手書きで作成するよりもカラフルに仕上がるため、意欲的に活動に取り組んでいた。 作成したグラフを見ながら、健康的な1日の過ごし方を考えることができた。 	
使用アプリ	Numbers （標準・有料）	



【事例：補学-1】

修学旅行の振り返り

対象学部	高等部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">• 修学旅行の際に、生徒が自分たちで興味をもったものの写真を撮り、修学旅行後の振り返りに使用した。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">• 修学旅行報告会では、言語表出が難しい生徒も写真や動画を提示して、体験したことを伝えることができた。• 休み時間にも自分たちで撮影した写真を繰り返し見ていた。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）

【事例：補学-2】

写真と文章で評価（学習評価）

対象学部	高等部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">作業学習の時間に、絵日記アプリに生徒の作業中の写真と評価の文章を指導者が入力して、授業の最後の評価の際に活用した。作成した評価シートは授業後に印刷し、作業学習の記録としても活用した。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">文字だけでは理解が難しい生徒も、写真があることで自分の活動の成果や課題を理解することができた。授業の最後に、それぞれの生徒が頑張った様子を確認することができるので、学習意欲にもつながった。
その他	<ul style="list-style-type: none">作業学習の途中に簡単に作成することができるので、指導者としても活用しやすかった。
使用アプリ	カメラ絵日記 （無料） 絵日記FREE （無料）  

【事例：補学-3】

動画で評価（学習評価）

対象学部	高等部
障害種	知的障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ 清掃用具の使い方の学習の際、生徒の清掃の様子を撮影し、学習の振り返りに活用した。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・ 動作を自分で確認することで、改善すべき点を自分で気づくことができた。・ 自分で振り返るだけでなく、学級全体で動画を見て、互いに評価をしたりアドバイスをしたりしていた。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）

【事例：補学-4】

活動を共有する（学習評価）

対象学部	小学部
障害種	知的障害 肢体不自由
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・地域の小学校との交流及び共同学習の際に使用した。・グループ別の活動をそれぞれ撮影しておき、全体のまとめの際に、撮影したそれぞれのグループの活動の様子をお互いに見合い、評価・共有した。
児童の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・関心をもって、他のグループの活動の様子を見ることができていた。
使用アプリ	カメラ（標準） 写真（標準）

【実践 補他-1】

保護者との連携に活用する（その他）

対象学部	小学部
障害種	聴覚障害
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・児童が新しく覚えた言葉をホワイトボードに書いておき、タブレット端末で撮影・印刷し、家庭に持ち帰らせた。・学校と家庭両方の場で覚えた言葉をそれぞれで共有することに役立てた。
使用アプリ	CamScanner Free （無料）

【事例：補他-2】

卒業ムービーの制作（その他）

対象学部	中学部
障害種	知的障害（場面緘黙）
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・アプリを使用して「学校の思い出」のショートムービーを制作した。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none">・本人がムービーに声を入れることを希望したため、家で録音してきた声をムービーの中に取り込んだ。
生徒の様子や変化	<ul style="list-style-type: none">・完成したムービーを全員の前で発表することができ、満足そうな様子であった。
使用アプリ	ストップモーションスタジオ （無料）

まとめ

(研究の中で考えた大切なこと)

目的を
明確にし
自由な発想で
ICT活用を考える

児童生徒の
立場で
考えることが
とても大切

授業改善の中で
ICT活用を
捉える

学習や生活の
質を向上させる
ための
ICT活用の視点

複数で
使うことで
児童生徒同士の
つながりが
生まれる

本データベースが京都府の合理的配慮の
提供の推進に寄与することを期待します。
なお、本データベースは今後適宜更新・
追加を予定しています。



タブレット端末を活用した
教育実践データベース
～合理的配慮の提供を目指して～

発行年

平成29年3月公開

発行元

京都府総合教育センター 特別支援教育部

〒612-0064 京都府京都市伏見区桃山毛利長門西町

TEL 075-612-2953

FAX 075-612-3267

研究プロジェクトチーム

指導助言者

NPO法人支援機器普及促進協会

理事長

高松

崇

研究協力員

京都府立盲学校

教諭

三浦

和樹

京都府立聾学校

教諭

仲野

枝里

京都府立向日が丘支援学校

教諭

梅基

優樹

京都府立宇治支援学校

教諭

中川

吉隆

京都府立城陽支援学校

教諭

今井

惇史

京都府立八幡支援学校

教諭

増田

豊

京都府立南山城支援学校

教諭

松島

怜嗣

京都府立丹波支援学校

教諭

三井

博昭

京都府立中丹支援学校

教諭

福山

貴史

京都府立舞鶴支援学校

教諭

平井

慎一

京都府立与謝の海支援学校

教諭

塩見

彬恵

京都府教育庁指導部特別支援教育課

指導主事

星川

涼華

京都府総合教育センター

特別支援教育部長

川高

寿賀子

特別支援教育部 研究主事兼指導主事

野田

基子

特別支援教育部 研究員

相根

良平

地域教育支援部 研究主事兼指導主事

岡部

敏子

企画研究部 研究主事兼指導主事

谷田

浩平